

介護老人保健施設 桃李園 広報誌

# ももとすもも

■発行/  
社会福祉法人 長岡老人福祉協会  
介護老人保健施設 桃李園  
長岡市西津町4630番地  
TEL (0258) 47-3003  
ホームページアドレス  
<https://tourien.jp/>



桃李園 GROUP

- 介護老人保健施設
- 短期入所療養介護
- 訪問介護
- 居宅介護支援
- 通所リハビリテーション
- 訪問リハビリテーション
- 障害福祉サービス
- ケアハウス桃李
- デイハウス与板・デイホーム与板

## 第57号

### 崇徳厚生事業団・深才地区 合同防災訓練



### 合同防災訓練

施設長 島影尚弘

昨年10月22日、崇徳厚生事業団・深才地区の合同防災訓練が行われました。訓練には地震体験車もあり、体験してみました。訓練なので、まもなく揺れることは分かっていますが、揺れ始めると何もできないものです。22年前の超越地震を思い出し、突然起こる災害の怖さ、災害発生時の命を守る行動の難しさを痛感しました。防災訓練とは、災害発生後の二次災害に備えるための準備ではないかと実感しました。

当施設では飲料水・食料を備蓄し、定期的に防災訓練及び施設内研修を実施するなど、さまざまな災害に備えております。これからも利用者の皆様より安心して過ごしていただくだけますよう、防災意識を高め努めてまいります。



**クリスマス会(12月)**



令和7年も大変  
お世話になりました

**療 養 棟**



**新年会(1月)**



# のぞき窓



これが俺らの  
芸風だ～!!

日本の伝統芸能  
「ゴムパッチン」と  
「ストッキング編引き」  
です

令和8年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます!

# 通所リハビリテーション

## 運動会



力を合わせて  
頑張りました



気合十分!



職員競技も  
大盛り上がり!

## 新年会



個性豊かな顔に大笑い 😊



おみくじを  
引いたら...  
特大吉!



色づかいが  
大切です



今年度もすてきな作品を  
ありがとうございました



運動がんばってます!



# ケアハウス桃李 行事紹介

**12月クリスマスツリー飾りつけ**

**11月パンケーキ作り**

**12月25日★クリスマス★メニュー**

**皆でYMCA!!**

**12月★クリスマス忘年会★**

◎城秀樹さんと◎田アキ子さんがシークレットで来園!!

**入居者有志によるハンドベル演奏**

**1月1日新年を祝って乾杯!!**

**1月新年会**

おみくじで運試し! バイオリン演奏の外川様をお招きしました!!

乾杯のご発声

# 桃李園 与板だより

## 敬老会



節目の年を迎えた方々へ  
お祝いをしました!



## リース作成・大判焼き

たくさんの

落ち葉でリースを作りました!



## クリスマス会



## 新年会



## 地域交流活動



# 桃李園 居宅支援事業所 桃李園 訪問介護事業所

## 桃李園訪問介護事業所ご利用者様 午年生まれの方



**N様**  
ジグソーパズルや  
読書をされています

昭和5年生まれ。  
市外山間地で生まれ育ち、土にまみれて年を重ねるも、一人暮らしもままならなくなり89歳で長岡市へ来て4年余り経ち、ケアハウス桃李へお世話になることに。  
西も東もわからず戸惑い、早7か月が過ぎました。今では友達も出来、毎日感謝の気持ちで過ごしています。  
皆様のご多幸をお祈りしています。



**Y様**

昭和29年生まれ。  
身体が元気な事が1番！  
自宅でのリハビリり歩行されています。

### 崇徳厚生事業団学会 参加しました



桃李園ヘルパーはコミュニケーション  
ツールとして文字盤を使用し  
ご利用者様と会話を行っています  
今回は看護学校へ行った時の風景です



## 新入職員のご紹介♪



通所リハビリテーション介護職員 **両田 祐輝**

前職はサービス業をしており、その流れで、人と接することが出来る仕事をしたいと思っていました。  
桃李園は崇徳厚生事業団という規模の大きい事業団に属する施設であり、介護経験のない自分でもキャリアアップが望めると思い、入職を決めました。



## 桃李園のノーリフティングケア



桃李園では、介助される側・介助する側双方にとって優しいケアである「ノーリフティングケア」を導入しております。

令和7年10月 新潟県介護老人保健施設協会主催で「ノーリフティングケア推進施設の見学会」が行われました。モデルケースとして桃李園が施設見学を受け入れた時の様子をご紹介します。見学者対応を行ったノーリフティングケア委員会の高橋委員長にもお話を伺いました。



↑ ノーリフティングケア委員会 高橋委員長より桃李園での取り組みについて説明



福祉用具を用いた実際のケア場面の見学

福祉用具を用いたベッド・ストレッチャー間の移乗介助について体験



随時見学受付中！  
私がお案内いたします！



ノーリフティングケア委員会  
高橋隆俊委員長

### Q. 今回、どういった事を目的として施設見学が行われましたか？

A. これからノーリフティングケアに取り込まれる施設に、推進施設である桃李園でのノーリフティングケア導入の経緯や過程を説明し、実際に見てもらう事で、「漠然とした計画」ではなく「明確で具体的な取り組み方法」を模索してもらうために行われました。

### Q. 施設見学受け入れて苦労した点や良かった点はありますか？

A. 桃李園ノーリフティングケア委員会の取り組みを正確に分かりやすく伝えられるか不安でしたが、見学に来られた方々に、「とても勉強になりました」とのお言葉を頂けたことは嬉しかったです。また、質疑応答の場面では、現在の悩みや今後について夢や希望のある話ができ、共感できる部分がたくさんあったことは自分自身の仕事に対するモチベーションアップに繋がりました。

### Q. 現在の桃李園でのノーリフティングケアに関する取り組み状況と今後の課題を教えてください

A. 腰痛等による体調不良者は減少傾向にあります。桃李園は、ケア業務において腰への負担が大きいとされている移乗介助で、福祉用具を用いることを当たり前としています。少しずつではありますが、ノーリフティングケアが定着しつつあると感じています。ですが、いくら気をつけていても腰痛に繋がるような身体的負担をゼロにすることは難しく、ケア業務への不安は拭い切れません。全ての職員がノーリフティングケアを理解し、受け入れ、それを実践し、誰一人悩むことなく、離職することなく、協働していけるよう努めていきたいと思っております。

### 編集後記

雪国の冬にはいつまで経っても慣れません。春になったらやりたいことがたくさんあります。春よ来い♪  
早く来い♪

